



2015年3月期 上半期決算説明会

Develop New Value

株式会社ダイセル

2014年11月7日



目次

2015年 3月期 上半期実績	P 3 ~ P 6
2015年 3月期 見通し	P 7 ~ P 11
株主還元の状況	P 12
設備投資額推移	P 13
減価償却費推移	P 14
セグメント情報	P 15 ~ P 19
参考資料	P 20 ~ P 22



2015年3月期 上半期実績

Develop New Value

A decorative graphic on the right side of the slide consists of four overlapping triangles pointing upwards. From left to right, the triangles are colored blue, cyan, green, and purple. They are arranged in a way that they appear to be stacked or layered, with the purple triangle being the rightmost and tallest.

業績概要

単位：億円

	前上半期	当上半期	増減	増減率
売上高	1,970	2,187	+217	+11.0%
営業利益	176	254	+78	+44.3%
経常利益	192	265	+73	+37.7%
当期純利益	121	170	+48	+39.7%
為替レート	98 円/\$	103 円/\$		

連結損益計算書

単位：億円

	前上半期	当上半期	増減	備 考
売上高	1,970	2,187	+217	数量差 +152 単価差 +65(為替 +58)
売上総利益	467	565	+98	
販売費及び 一般管理費	291	311	+20	
営業利益	176	254	+78	数量影響 +76 その他 Δ25 価格影響 +26(為替 +16)
営業外損益	16	11	Δ5	
経常利益	192	265	+73	
特別損益	17	Δ 2	Δ19	
税金等調整前 当期純利益	209	263	+54	
法人税等、 少数株主利益	88	93	+6	
当期純利益	121	170	+48	
為替	98 円/\$	103 円/\$		

セグメント別 売上高・営業利益分析

【売上高】

単位：億円

	前上半期	当上半期	増減	分析	
				数量差	単価差
セルロース	435	480	+45	+25	+20
有機合成	386	450	+64	+44	+20
合成樹脂	741	837	+95	+74	+21
火工品	378	392	+14	+10	+4
その他	28	27	△1	△1	
合計	1,970	2,187	+217	+152	+65

【営業利益】

	前上半期	当上半期	増減	分析		
				数量影響	価格影響	その他
セルロース	90	128	+38	+19	+27	△7
有機合成	33	44	+11	+20	+3	△12
合成樹脂	54	80	+26	+29	△3	△1
火工品	43	48	+6	+8	0	△2
その他	0	0	0	0	0	0
全社	△44	△47	△4	0	0	△4
合計	176	253	+77	+76	+27	△25



2015年3月期 業績見通し

Develop New Value

A decorative graphic on the right side of the slide, consisting of four overlapping triangles that point upwards and to the right. From left to right, the triangles are colored blue, cyan, green, and purple. The text "Develop New Value" is overlaid on the cyan and green triangles.

前提条件

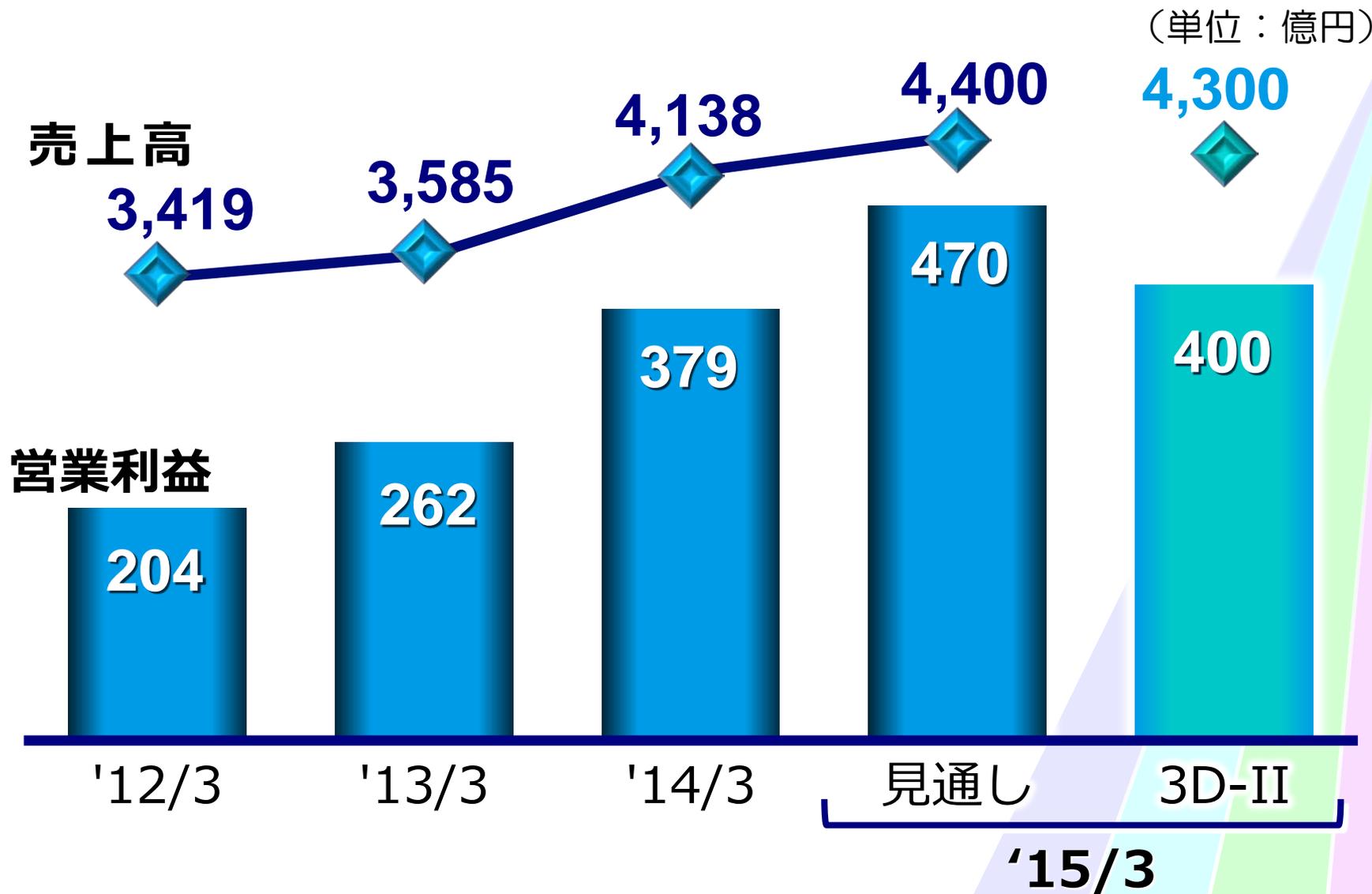
	2014/3		2015/3	
	上期実績	下期実績	上期実績	下期計画
為替レート	98円/\$	101円/\$	103円/\$	105円/\$
原料 メタノール (アジアスポット価格)	\$390/ton	\$490/ton	\$370/ton	\$400/ton
原油 (ドバイ)	\$104/bbl	\$106/bbl	\$104/bbl	\$105/bbl
国産ナフサ	64,700円/kl	69,400円/kl	70,400円/kl	70,000円/kl

2015年3月期業績見通し

単位：億円

	前 期 実 績	当 期 見通し	増減	増減率
売上高	4,138	4,400	+262	+6.3%
営業利益	379	470	+91	+24.0%
経常利益	414	485	+71	+17.1%
当期純利益	228	285	+57	+24.8%
為替レート	100 円/\$	104 円/\$		

売上高・営業利益の推移と見通し



セグメント別 売上高・営業利益(前年対比)

【売上高】

	2014年3月期 実績	2015年3月期 見通し	単位:億円 増減
セルロース	926	930	+4
有機合成	807	888	+81
合成樹脂	1,540	1,685	+145
火工品	801	830	+29
その他	64	67	+3
合計	4,138	4,400	+262

【営業利益】

	2014年3月期 実績	2015年3月期 見通し	増減
セルロース	191	220	+29
有機合成	60	75	+15
合成樹脂	110	153	+43
火工品	105	112	+7
その他	3	3	0
全社	△90	△93	△3
合計	379	470	+91

◆ 期末配当予想：1株につき10円
(2円増配)

年間配当予想：1株につき18円
(3円増配)

株主還元性向

'12/3	'13/3	'14/3	'15/3(予想)
45.2%	27.5%	23.1%	22.2%

株主還元性向 30%を目標にしています

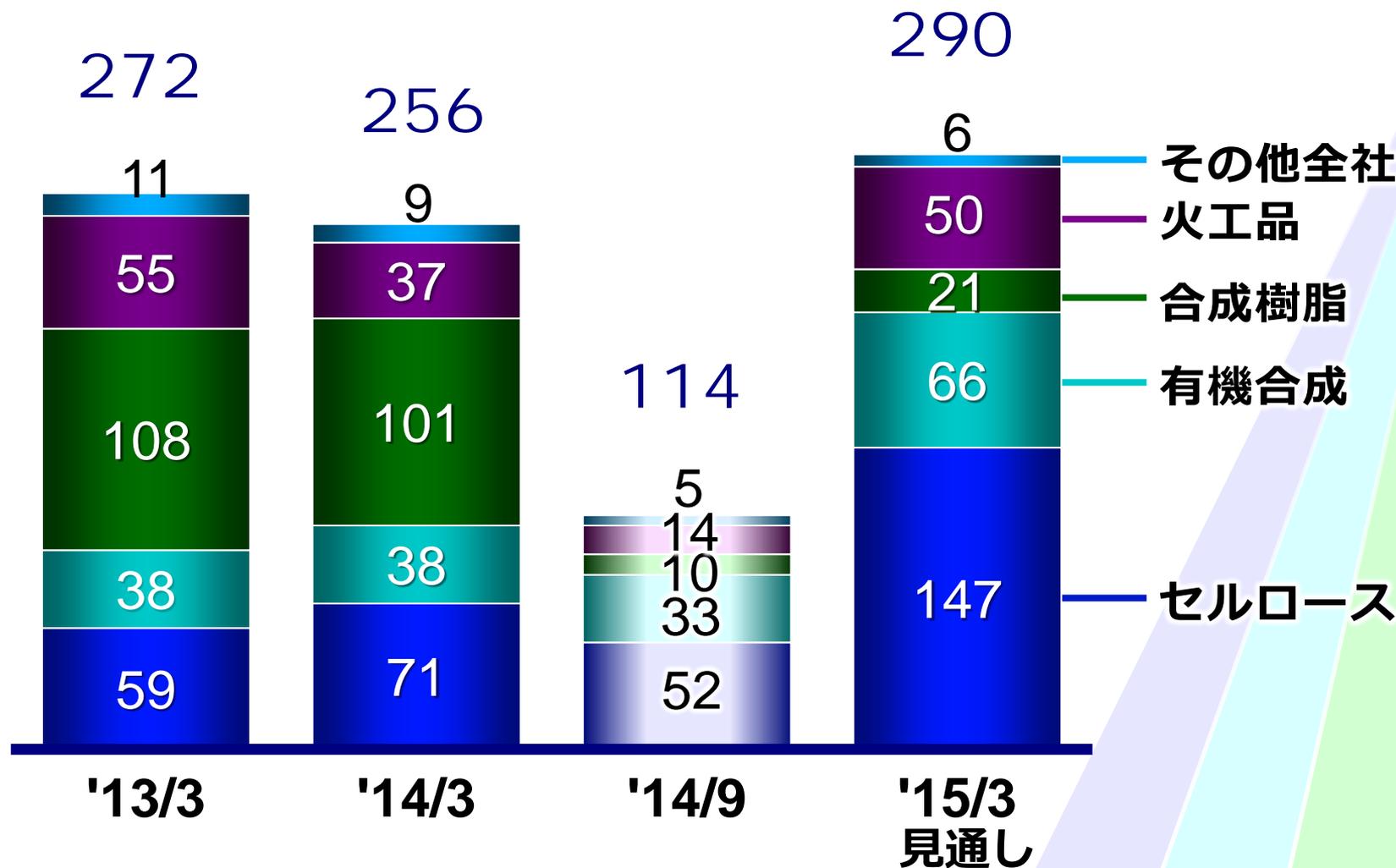
※ 株主還元性向 = (配当額 + 自己株式取得額) ÷ 連結純利益

◆ 単元株式数の変更

2015年1月より単元株式数を
1000株から100株に変更

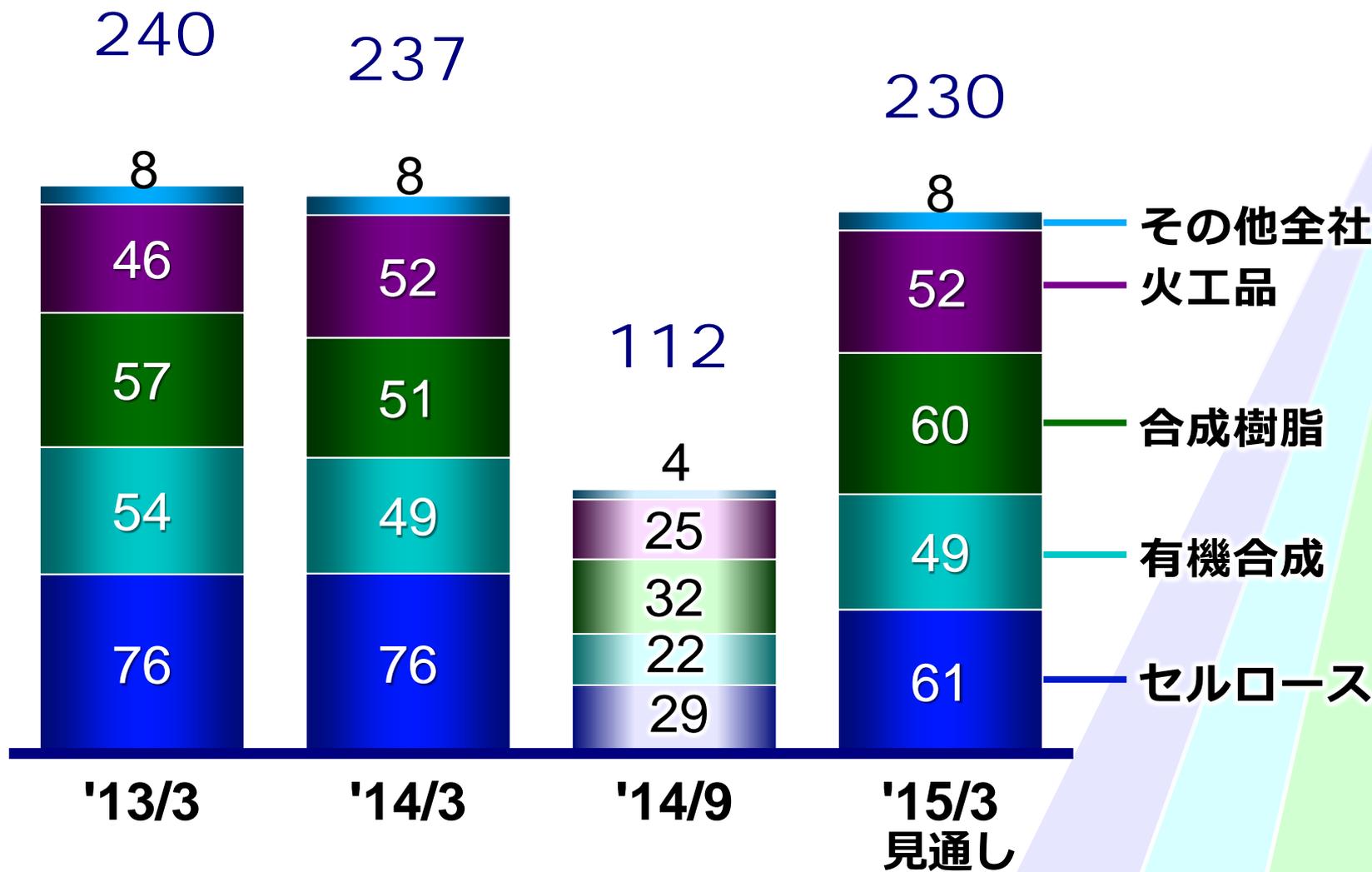
設備投資額推移

(単位：億円)



減価償却費推移

(単位：億円)





セグメント情報

Develop New Value

A decorative graphic on the right side of the slide consists of four overlapping triangles pointing upwards. From left to right, the colors are blue, cyan, green, and purple. The triangles are arranged in a way that they appear to be stacked or layered, with the blue triangle being the largest and the purple one being the smallest.

セルロース事業 セグメント

売上高

+45億円

為替影響

+13億円

◆ **酢酸セルロース** :

液晶フィルム用途は減少したが、三菱レイヨンとの合併会社向けが増加し、増収

◆ **たばこフィルター用アセテート・トウ** :

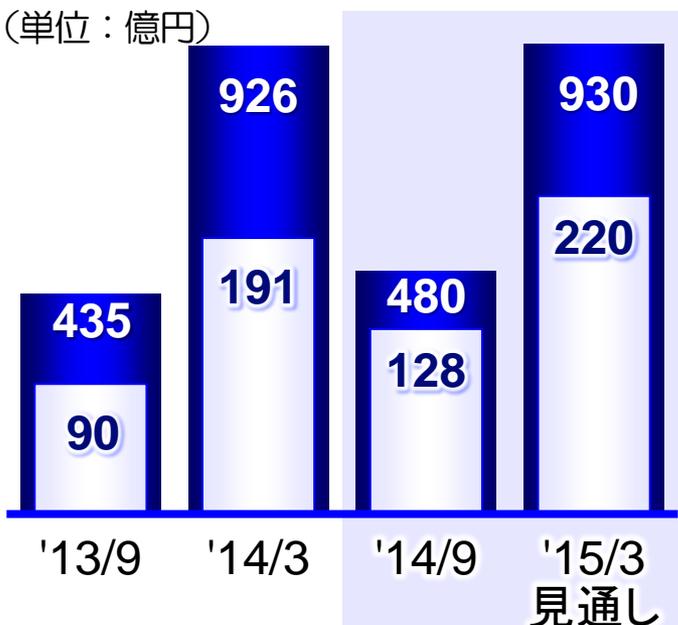
海外向け販売の好調、網干工場の2年に1度の定期修繕を実施しない年度であること、三菱レイヨンとの合併会社、大竹および網干工場での増産が寄与したこと、販売価格是正、為替の影響により増収

営業利益

+38億円

販売数量の増加や販売価格是正、
為替の影響などにより増益

(単位：億円)



2015年 3月期 見通し

◆ **酢酸セルロース**

たばこフィルター用途は好調も
液晶フィルム用途でフィルムの薄膜化などがあり、販売数量減の見通し

◆ **アセテート・トウ**

販売数量増の見通し

セグメント全体では増収増益の見通し

有機合成事業 セグメント

売上高

+64億円

為替影響

+6億円

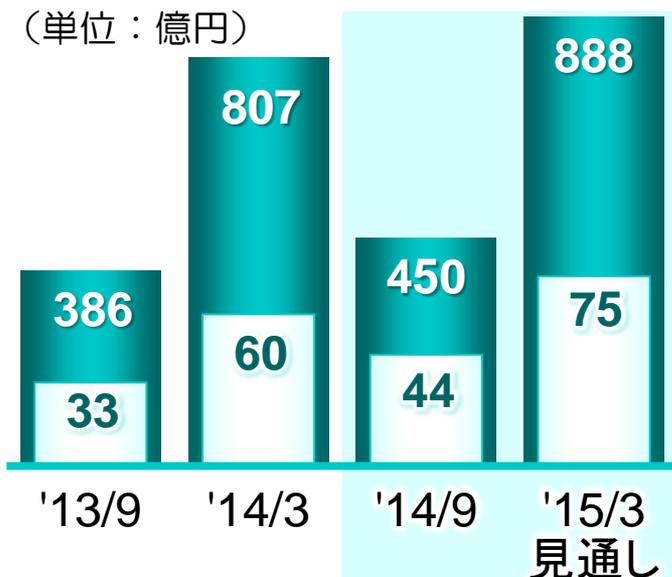
- ◆ **酢酸**：酢酸ビニル向けなどの販売が好調に推移、網干工場の2年に1度の定期修繕を実施しない年であること、販売価格の是正により、増収
- ◆ **酢酸誘導品等汎用品**：電子材料分野などへの販売数量が増加したことや販売価格の是正により、増収
- ◆ **有機機能品**：海外向けの販売が好調に推移し、増収
- ◆ **キラル分離事業**：中国やインド向けカラム販売好調、受託分離の受注増加により、増収

営業利益

+11億円

販売数量の増加と販売価格の是正などにより増益

(単位：億円)



2015年3月期 見通し

為替や原料価格の安定と共に、
販売数量が引き続き好調に推移し、
増収増益の見通し

合成樹脂事業 セグメント

売上高

+95億円

為替影響

+29億円

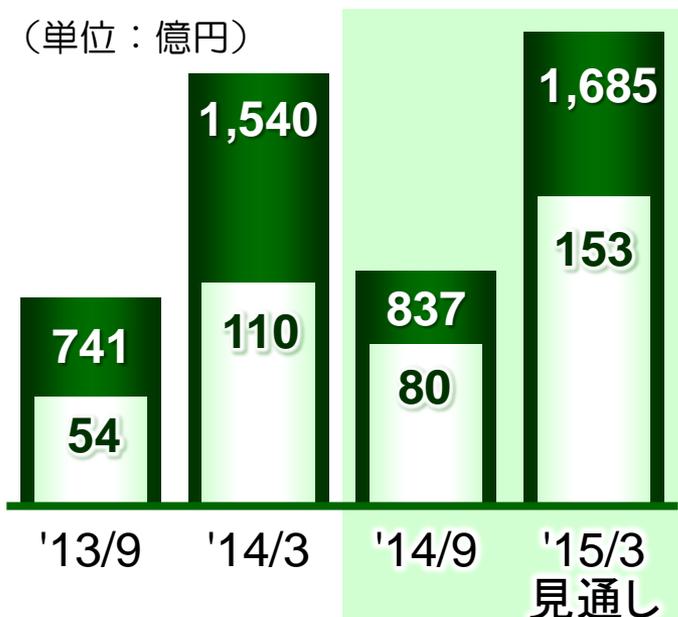
- ◆ **ポリプラスチック**：+ 89億円（当連結会計年度より決算期を12月から3月に変更）
自動車分野や電子デバイス分野などへの販売数量増や為替の影響により、増収
- ◆ **ダイセルポリマーGr.**：+3億円
電子・電機分野向けなどの販売堅調で、増収

営業利益

+26億円

販売数量の増加と為替の影響により、増益

（単位：億円）



2015年 3月期 見通し

自動車分野や電子デバイス分野などへの販売数量が引き続き好調に推移することや為替の影響により、増収増益の見通し

火工品事業 セグメント

売上高

+14億円

為替影響

+11億円

◆インフレータ事業：

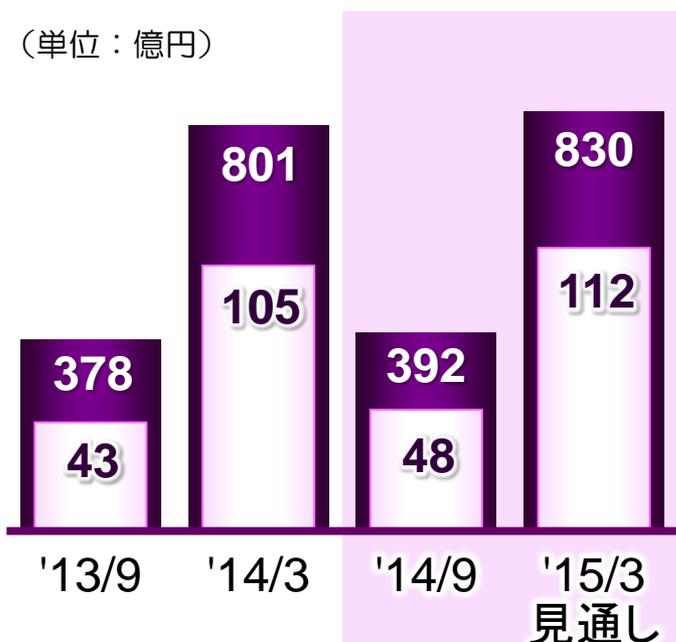
国内で消費税増税前の駆け込み需要の反動の影響を受けたが、前年同期比では、中国、東南アジアなどでの販売数量増加や為替の影響により、増収
販売数量：前年同期比 4.5%増

営業利益

+6億円

インフレータの販売数量増加や米国子会社の収益改善、為替の影響などにより、増益

(単位：億円)



2015年 3月期 見通し

◆インフレータ：

インフレータの販売数量増加や
米国子会社の収益改善、
為替の影響などにより
増収増益の見通し



参考資料

Develop New Value

A decorative graphic on the right side of the slide, consisting of four overlapping triangles pointing upwards. From left to right, the triangles are blue, cyan, green, and purple. The text "Develop New Value" is overlaid on the cyan and green triangles.

連結貸借対照表

単位：億円

	2014年 3月末	2014年 9月末	増減	備 考
流動資産	2,610	2,786	+176	
現預金及び有価証券	682	731	+49	
受取手形及び売掛金	856	845	△11	
棚卸資産	898	1,021	+123	主にPOM増設分稼動による在庫増加
その他	174	190	+16	
固定資産	2,488	2,587	+99	
有形固定資産	1,570	1,577	+6	取得+112、償却 △105、為替換算差+24、その他 △25
無形固定資産	136	135	△2	
投資その他資産	781	876	+94	投資有価証券+81(主に時価評価額増)
資産合計	5,098	5,374	+275	
負債	2,140	2,149	+9	
有利子負債	1,059	1,004	△55	有利子負債比率 18.7%
その他	1,081	1,145	+64	
純資産	2,958	3,225	+267	自己資本比率 54.7%
負債純資産 合計	5,098	5,374	+275	

業績予想の修正

(単位：億円)

	前回発表予想			今回発表予想			年間 増減
	上期予想	下期予想	合計	上期実績	下期予想	合計	
売上高	2,130	2,190	4,320	2,187	2,213	4,400	+80
セルロース	450	450	900	480	450	930	+30
有機合成	431	434	865	450	438	888	+23
合成樹脂	820	825	1,645	837	848	1,685	+40
火工品	403	437	840	392	438	830	△10
その他	26	44	70	27	40	67	△3
営業利益	200	210	410	254	216	470	+60
セルロース	107	98	205	128	92	220	+15
有機合成	25	25	50	44	31	75	+25
合成樹脂	65	67	132	80	73	153	+21
火工品	50	62	112	48	64	112	+0
その他	1	3	4	0	3	3	△1
全社	△48	△45	△93	△47	△46	△93	+0
経常利益	205	215	420	265	220	485	+65
当期純利益	120	120	240	170	115	285	+45

為替の実績及び想定

100 円/\$ 100 円/\$ 100 円/\$

103 円/\$ 105 円/\$ 104 円/\$

予測に関する注意事項

本資料は情報の提供を目的としており、本資料により何らかの行動を勧誘するものではありません。本資料は、現時点で入手可能な信頼できる情報に基づいて当社が作成したものではありませんが、リスクや不確実性を含んでおり、当社はその正確性・完全性に関する責任を負いません。

ご使用に際しては、ご自身の判断にてお願いいたします。本資料に記載されている見通しや目標数値等に全面的に依存して投資判断を下すことによって生じ得るいかなる損失に関しても、当社は責任を負いません。

この資料の著作権は、株式会社ダイセルに帰属します。
いかなる理由によっても、当社に許可無く資料を複製・配布することを禁じます。



化学をベースに 化学を超える

